



ゼロから学べる

国際理解教育ワークショップ術



SDGS

持続可能な開発目標



はままつ国際理解教育ネット

HamaKoku



ワークショップ



定員16名



高校生以上



会場参加型

7/10 日・7/24 日

2回連続講座です

10:00-17:00

浜松市多文化共生センター
(中区早馬町2-1 クリエイト浜松4階)

¥

2日間で1,000円

(資料代、飲み物代、おやつ代として)

応募締切 7月5日(火)まで

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止、延期となる可能性がございますので、ご了承ください。

受講者募集中♪

こんな方にオススメです



- ・世界やSDGsに関心のある**高校生**
- ・海外の現状を伝えたい**大学生**
- ・国際理解の授業にお悩みの**教員の方**
- ・SDGsに取り組んでいる**企業の方**

お申込みはGoogleフォームにて



詳細は裏面



講座について

この国際理解教育ファシリテーター養成講座は、今年度で13回目を迎えます。年齢も所属も異なる初対面同士、国際理解や地球全体の課題に関わるテーマについて、ワークショップ形式で一緒に楽しく学びます。緊張をほぐすアイスブレイクや、誰でもできるアクティビティをご用意しておりますのでぜひ一度、ご参加ください。お待ちしております！ by主催者一同

※12月3日(土)には実践編としてプログラム作りも開催予定です。詳しくは、主催者まで。



内容について

7月10日(日)10:00-17:00 【多文化共生】 多様性の尊重×社会正義の実現 #多文化教育 #多様性 #マジョリティの特権 #マジョリティとマイノリティ #社会行動	7月24日(日)10:00-17:00 【生活と地球環境】 SDGs×環境 #ごみ減量と資源化 #3R #食品ロス #プラスチックごみ #雑がみ #循環型社会 #サーキュラーエコノミー
～昼休憩～	
【ヤングケアラー】 SDGs×教育 #ヤングケアラー #子どもの貧困 #教育 #福祉 #医療	【フィールドワーク】 SDGs×多文化マップ #まちあるき #多文化マップづくり ※散策します。歩きやすい服装、熱中症対策の上、ご参加ください。



講師について

はままつ国際理解教育ネット

2010年に設立した国際理解教育に関心のある市民のグループで、国際理解を広める活動をしています。
教員、JICA海外協力隊経験者や、国際理解に関心のある学生、会社員、公務員らが活動中。
学校や協働センターで市民向けワークショップをおこなっています。



代表 中澤 純一

- ・東京未来大学 講師、武蔵大学 非常勤講師・博士(教育学)。専門分野は国際理解教育、多文化教育。
- ・前職は浜松市内の私立中学・高校教員
- ・教員研修、社会教育施設における講座講師など多数実績あり
- ・JICA中部・開発教育ナビゲーター

- 色々な立場の人が参加していて、話していて面白かった。社会人と対等に意見を交わすことができ、高校生と大人が共に深くSDGsについて考えることで自信を持った。(高校生)
- 自分の意見を否定されないでグループの方に受け入れて貰えたのは私の自信にも繋がった。最後には、自分の意見を躊躇せず言えるようになった(高校生)
- SDGsのテーマを扱いながらワークショップのプログラム作りに関する知識やコツを学んだ。様々な職種、世代の方々と出会えてよかった。(20代公務員)
- 異なる経歴・年代の方と一緒に楽しく学ぶことができ、良い経験になった。(30代教員)
- ディスカッションに苦手意識があり、意見を言うことに抵抗感があったが、相手の意見を受容しながら意見交換ができるようになった。(30代NPO職員)
- 社内の異文化交流プロジェクトがトリガーとなり受講。毎回新しい発見と感動の連続で新鮮。(50代会社員)

STEP 01

2日間ともご参加できるかご予定をご確認の上、ご応募ください。
※応募者多数の場合、こちらで選考させていただく場合がございます。

STEP 02

7月7日(木)にリマインドのメールをお送りします。メールが届かなかった場合は、info@hi-hice.jp にメールでご連絡ください。

STEP 03

当日まで、健康状態に気を付けながらお過ごしください。
当日は、検温、手指の消毒、マスク着用の上、ご来場ください。



応募から当日



公益財団法人浜松国際交流協会(HICE)

<TEL> 053-458-2170 <Mail> info@hi-hice.jp
<住所> 浜松市中区早馬町2-1 クリエイト浜松4階

お申込みはグーグル
フォームからどうぞ

